



幕別市街地活性化セミナー

空き施設の活用や移住促進について考えます

幕別町の行政の中心地である本町地区では、人口減少や高齢化の進行により、地域コミュニティの停滞や商店街の活力低下が進み、若年層の定住促進が喫緊の課題となっています。

こうした状況を踏まえ、町では地域おこし協力隊を中心に、町内に点在する空き施設の利活用に関する相談支援体制の整備や起業希望者への支援など、中心市街地の活性化に向けた取組を進めているところです。

このたび、幕別町が進める市街地活性化の取組を町内外に広く発信し、町への関心と理解を深めるとともに、町へ移住された方々からの視点から地域の魅力や課題を共有し、今後のまちづくりを共に考えることを目的として、「幕別市街地活性化セミナー」を開催します。

日 時

令和7年11月7日（金）15:30～17:00

場 所

幕別町民会館 大集会室

〒089-0603 幕別町本町144

対 象

地域づくりに興味がある方

町内外を問わず、どなたでもご参加いただけます

参加費
無料

●情報提供

「空き施設活用を通じた市街地活性化の取組について」

幕別町地域おこし協力隊 谷保 明洋 隊員

●トークセッション

「幕別町で起業した移住者が感じるまちの魅力」

コーディネーター

北海道科学大学建築学科 谷口 尚弘 教授

パネリスト

飯嶋 太郎 様（山眠る 菓子とガレット）

飯嶋なつみ 様（山眠る 菓子とガレット）

清田 千裕 様（EN Photostudio & Art Gallery Café）

田村 円 様（「Q」ハンドメイドアクセサリー）

登壇者の詳細は、
裏面をご覧ください

申込
方法

右のQRコードからアクセスできる申込フォーム、
または、お電話にてお申込みいただけます。

電話：0155-54-6610

（当日参加も可能ですが、会場準備の都合上、事前にお申し込みいただけますと幸いです）



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。
サマージャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに活用されています。

問い合わせ先：幕別町企画総務部政策推進課 0155-54-6610



幕別市街地活性化セミナー

登壇者のご紹介



幕別町
地域おこし協力隊
谷保 明洋 隊員

2023年4月から地域おこし協力隊として就任。一級建築士としての実務経験を活かし、町内の空き施設等を活用した市街地活性化をはじめ、大学や高校との交流など、移住者の増加や地域住民の交流促進に貢献しています。



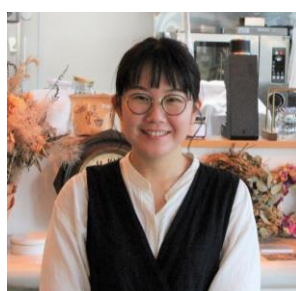
北海道科学大学
工学部建築学科
谷口 尚弘教授

建築や地域計画分野の研究を推進し、地域に根ざした住宅のあり方や持続可能なまちづくりに関する研究活動を精力的に展開。また、幕別町との連携協定に基づき、本町の市街地活性化に向けた取組にも積極的に参画いただいています。



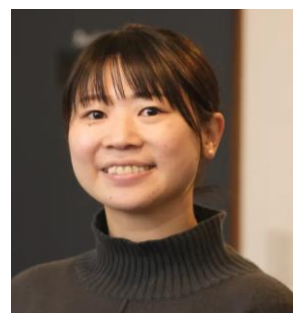
山眠る 菓子とガレット
飯嶋 太郎 様

帯広市出身。今年1月に妻のなつみさんとともに札幌から移住し、空き施設を活用して本町地区に「山眠る 菓子とガレット」を開業。ご夫婦でのUターンや起業という経歴を踏まえ、移住に至った経緯や移住後の実体験などお話しいただきます。



山眠る 菓子とガレット
飯嶋なつみ 様

芽室町出身。今年1月に夫の太郎さんとともに札幌から移住し、空き施設を活用して本町地区に「山眠る 菓子とガレット」を開業。太郎さんとともに、移住に至った経緯や移住後の実体験などお話しいただきます。



EN Photostudio&
Art Gallery Café
清田 千裕 様

茨城県出身。2021年に仕事で初めて十勝を訪れたことを契機に、昨年、東京から移住し、空き施設を活用して撮影スタジオ兼カフェを開業。若年女性層、首都圏からの移住起業という経歴を踏まえ、起業して感じた町の魅力やギャップなどお話しいただきます。



「Q」ハンドメイドアクセサリー
田村 円 様

和歌山県出身。オーストラリアに海外留学中、幕別町出身のご主人と出会い、結婚を機に2006年、幕別町に移住。3人の子どもの育てながら、アクセサリ作家として活動中。子育て世代、在住期間が長い経歴を踏まえ、今後移住を考えている方へのアドバイスなどをお話しいただきます。

この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。
サマージャンボ宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに活用されています。